8月　あおぞら保育園

梅雨も明け、早いもので8月となり本格的な夏の暑さが始まりました。子どもたちにとっては楽しいことがたくさん待っている夏ですが、冷たい飲み物やアイスクリームの食べ過ぎで夏バテにならないように気をつけていきたいですね。

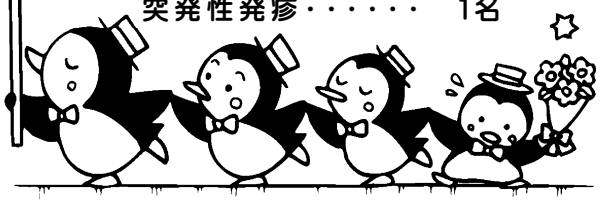
朝食をしっかりとって、お出かけするときは必ず帽子と水筒をもって熱中症予防にもこころがけましょう。

小さい子どもの水分摂取は
食事の邪魔にならないタイミングで

7月

感染症

手足口病	55名
ヘルパンギーナ	3名
溶連菌	1名
突発性発疹	1名



8月の予定

★0才児健診
8／21(金)14:30～

手足口病について

＜予防対策について＞

Q4　感染しないようにするために、どのようなことに注意すればよいですか？

A4　手足口病には有効なワクチンはなく、また手足口病の発病を予防できる薬もありません。治った後でも、比較的長い期間、便などからウイルスが排泄されることがあります。また、感染しても発病はせず、ウイルスを排泄している場合があります。乳幼児の集団生活施設では、施設内での感染の広がりを防ぐことは難しいです。軽い症状だけで治ってしまうことがほとんどであるという意味で、感染してはいけない特別な病気ではありません。これまでほとんどの人が子どもの間にかかって、免疫をつけてきた感染症です。一般的な感染対策は、接触感染を予防するために手洗いをしっかりとすることと、排泄物を適切に処理することです。感染を広げないために、しっかりと手洗いをすることが大切です。特におむつを交換する時には、排泄物を適切に処理し、しっかりと手洗いをしてください。手洗いは流水と石けんで十分に行ってください。また、タオルの共用はしてはいけません。

手足口病は、治った後も比較的長い期間（1ヶ月ほど）便の中にウイルスが排泄されますし、また、感染しても発病しないままウイルスを排泄している場合もあると考えられることから、日頃からのしっかりとした手洗いが大切です。